

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	産業振興課
	施策	就業環境の充実		電話番号	087-839-2411
	基本事業	勤労者福祉の充実		事業実施主体	市
	事務事業	中小企業勤労者支援事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	勤労者の持ち家の促進を図るため、四国労働金庫との協調融資により、住宅資金を貸し付けている。融資限度額は600万円、優遇措置として、融資額の0.1%（最高6千円）を1回還付する（四国労働金庫が費用負担）。				
	29年度融資額の0.1%（最高6千円）の還付				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	市内に自ら居住するための住宅を新築、増改築又は購入する勤労者
意図（どのような状態にしたいか）	勤労者に住宅資金の貸付け及び利子還付を行い、勤労者の持家の促進を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
融資額	円			873,760,000	720,000,000	720,000,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
				目標値				
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)
	(目標達成度)							
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
			目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)
	(目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	186,055	185,929	185,732	185,329
（事業費）	[円]	181,700	181,400	181,100	180,800
（職員人件費）	[円]	4,355	4,529	4,632	4,529

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

市の貸付金（1億8千万円）に四国労働金庫が3倍（5億4千万円）の自己資金を上乗せし、融資枠（7億2千万円）を設定しているが、融資枠を上回るほど、利用が好調である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

利用者も多いことから、継続が妥当である。今後利用が低調になり、融資残高が減少してきたら、貸付金額の見直しを行う余地はある。